

平成18年12月4日

愛知芸術文化センターESC O事業提案審査の講評

本事業は、愛知県として初めてESC O事業を実施するもので、今後、県有施設にESC O事業を導入する際のモデルとなるものであり、また、市町村や民間の施設への導入の先導的な取組となることが期待されています。

本施設については、4つの事業者グループから、ESC O事業提案をいただきました。提案公募に際し、17年度に実施したESC O事業導入可能性調査の結果を踏まえ、省エネルギー率7.1%、二酸化炭素削減率7.4%を最低限の目標値としましたが、いずれのグループもその技術力を大いに発揮され、目標値を大きく上回る御提案をいただきました。

特に、株式会社シーエナジー、日本ファシリティ・ソリューション株式会社、株式会社テクノ菱和は、高効率ターボ冷凍機への更新、熱源システムの運転最適化、空調機の変風量制御、除湿・再熱量の最小化制御、検証データ分析による最適チューニングなど18項目の多岐にわたる省エネルギー手法の導入とともに、その検証方法についての提案も明示され、省エネルギー率16.4%、二酸化炭素削減率17.1%という高い環境改善効果に加え、光熱水費削減効果なども含めた総合的な観点から優れた御提案をされました。

また、高砂熱学工業株式会社は、高効率ターボ冷凍機への更新、熱源システムの運用改善、空調機のインバータ化、熱回収ヒートポンプ給湯の導入などの手法により、環境性、経済性等に優れた御提案をされました。

提案の審査は、事前に公表している審査要領に基づき客観的に行い、その結果、総合評点の最も高い株式会社シーエナジー、日本ファシリティ・ソリューション株式会社、株式会社テクノ菱和の御提案を最優秀提案とし、株式会社高砂熱学工業の御提案を優秀提案といたしました。

最後に、貴重な御提案をいただいた応募事業者の皆様には、多大なる労力をおかけしましたことを改めて厚く御礼申し上げます。

愛知県ESC O事業提案審査委員会

委員長 中原 信 生

平成18年12月4日

愛知県がんセンターESCO事業提案審査の講評

本事業は、愛知県として初めてESCO事業を実施するもので、今後、県有施設にESCO事業を導入する際のモデルとなるものであり、また、市町村や民間の施設への導入の先導的な取組となることが期待されています。

本施設については、2つの事業者グループから、ESCO事業提案をいただきました。提案公募に際し、17年度に実施したESCO事業導入可能性調査の結果を踏まえ、省エネルギー率7.8%、二酸化炭素削減率7.5%を最低限の目標値としましたが、いずれのグループもその技術力を大いに発揮され、目標値を大きく上回る御提案をいただきました。

特に、株式会社シーエナジー、株式会社テクノ菱和は、ガスエンジンコージェネレーションの導入、高効率ターボ冷凍機の導入、熱源運転パターンの見直し、潜熱回収型高効率貫流ボイラへの更新、空調機の変風量制御など13項目の多岐にわたる省エネルギー手法の導入とともに、その検証方法についての提案も明示され、省エネルギー率12.0%、二酸化炭素削減率19.4%という高い環境改善効果に加え、光熱水費削減効果なども含めた総合的な観点から優れた御提案をされました。

また、株式会社トーエネック、新菱冷熱工業株式会社は、ガスエンジンコージェネレーションの導入、ボイラの更新、ポンプ・ファンへのインバータの導入、BEMS導入による熱源運転最適化などの手法により、環境性、経済性等に優れた御提案をされました。

当委員会では、事前に公表している審査要領に基づき審査を行い、その結果、総合評点の最も高い株式会社シーエナジー、株式会社テクノ菱和の御提案を最優秀提案とし、株式会社トーエネック、新菱冷熱工業株式会社の御提案を優秀提案といたしました。

最後に、貴重な御提案をいただいた応募事業者の皆様には、多大なる労力をおかけしましたことを改めて厚く御礼申し上げます。

愛知県ESCO事業提案審査委員会

委員長 中原 信 生